

新医学系指針対応「情報公開文書」改訂フォーム

单施設研究用

※黒字 定型事項 消さないで下さい。

以下、本文

肝胆膵外科手術患者における周術期栄養指標に関する研究

1. 研究の対象

2021年1月-2025年9月に高知大学医学部附属病院で 肝胆膵領域の手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

本邦は高齢化社会を迎え、なかでも高知県は高齢化率が全国2位で全国平均を大幅に上回っています。高侵襲(身体へのダメージが大きい)手術の多い肝胆膵外科領域においても患者さんの高齢化が進んでおり、手術のメリットを享受するために手術のリスク評価が一層重要となっていますが、術後栄養状態の観点からの手術適応の妥当性、適切な周術期(術前・術中・術後)管理についてはまだ十分に検討されていません。そこで肝胆膵外科手術における周術期栄養指標の経時的変化を術式・年齢別に比較し、栄養状態から手術適応・最適な周術期管理を検討します。

2021年1月から2025年9月に肝胆膵手術が施行された患者さんの臨床データを収集し、術式別、年齢別に術前後の栄養指標の変化を比較します。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2028年12月31日

利用または提供を開始する予定日：2026年1月1日

3. 研究に用いる情報の種類

情報：カルテ番号、生年月日、血液検査データ、術式、術後合併症の発生状況、入院期間

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

TEL:088-866-5811 FAX:0880-66-2111

高知大学 外科学講座(消化器外科学、小児外科学)

谷岡信寿

研究責任者 :

高知大学 外科学講座(消化器外科学、小児外科学)

谷岡信寿

-----以上